

留学経験者アンケート

① 留学先について

都市名	ニース
留学先	ニース夏期国際音楽アカデミー
学んだ分野	声楽
留学期間	2009 年 7 月～2009 年 8 月 2010 年 7 月～2010 年 8 月 2014 年 7 月～2014 年 8 月
留学形態	自己手配

② 留学の動機

留学に至った動機を教えてください。また、フランスを選択した理由、他国との比較、決め手になったこと等お答えください。

もともと大学でフランス音楽を専攻していたこともあり、実際に歌詩の世界を肌で感じたかったのです。

③ 留学前の準備期間、言語の勉強方法

留学を思い立ってから実際に現地へ出発するまで何か月くらいの準備期間が必要でしたか？
6か月くらい。

準備期間中にいちばん大変だったことを教えてください。

最低 20 曲ぐらいを暗譜で音楽的にも仕上げなければならなかったことです。

留学前に英語またはフランス語をどれくらい勉強しましたか？その際に語学試験を受験した場合は試験名もお答えください。

英語はもともと英会話学校に2年くらい通っていました。

フランス語は大学の授業で文法を4年間勉強しました。

特に語学試験は受験していません。

留学先で学んだ内容について、留学前にどの程度の技術を習得していましたか？

人前で歌える程度には仕上げてから行きました。

④ 情報収集方法

留学についての情報収集はどのようにしましたか？

大学の先生や先輩からいろいろ情報をいただきました。

留学先選択時に重視した情報を教えてください。
指導してくださる先生を重視しました。

⑤ 出願・入学試験

出願時に提出した書類と、提出方法を具体的に教えてください。
オンラインで入力する申込書と日本の指導教諭からの推薦状、自己のレポートリー表

入学試験を受けましたか？またその内容を教えてください。
入学試験は受けていません。

⑥ 学費、生活費等

留学中にかかった学費（＋諸経費）の総額はおよそいくらでしたか？どのような支払方法が便利でしたか？
40 万はかかったと思います。授業代、飛行機代、寮代、その他諸経費含む。

学費以外の生活費（住居費、食費、光熱費、教養・娯楽費等）の、1か月平均額または留学期間全体の金額、及び内訳を教えてください。
寮に住んだので、寮代が2週間で 600€ぐらいしたと思います。
あとは交通費や娯楽費など合わせて（飛行機代など）1000€ぐらいでした。

⑦ 授業等

授業の特徴や受講した感想や工夫、苦労した点を教えてください。
レベルはかなり高かったと思います。というのも先生方が以前行った別のマスタークラスなどで声をかけてニースの講習会に誘ったりされているので、ほとんどの人は先生方と勉強したことのある方でした。

語学コースは受講しましたか？期間はどのくらいで1日何時間くらい受講しましたか？
特にしていません。

留学先の施設は充実していましたか？また、授業外でも自主的に利用することはできましたか？
2人に1室貸し出してくれたので、練習は困りませんでした。

コンサートや美術展に行くあるいは参加するなど、クラス外で、留学目的に関連する活動を行いましたか？
美術館などはもともと好きなので、空いた時間に一人で観に行ったりしました。
もちろん興味のあるコンサートなどがその時やっていたれば行きました。

クラスの人数や年齢層、学生の専門分野における能力レベルはどのようでしたか？
2009 年は 16 歳ぐらいから、60 歳ぐらいまで幅広く、生徒さんがいらっしゃいました。
年によってバラつきはあるので、正直レベルの高い年もあります。ですが先生方は生徒の

レベルにあったレッスンをしてくださるので、安心して参加できると思います。ただ、質の高いレッスンを受けたいのであれば、すべての曲を暗譜で歌えるぐらいには仕上げていくことをお勧めします。

先生とのやり取りでよかったこと、大変だったことはありましたか？

2009 年に限ると、英語でコミュニケーションをとったのですが、自己の英語理解力が足りずに大変でした。でも、先生方の情熱が伝わってきて、とても勉強になりました。

⑧ 住居

住居について教えてください。

寮に申し込みました。

住居を決めた際の基準や、探した方法を教えてください。

オフィシャルサイトで寮込みの申込みができたので、助かりました。

住居でトラブルはありましたか？あった場合、どのように対処しましたか？

特にありませんでした。

⑨ 現地生活状況、治安状況、健康管理、各種相談先等

日本から調達・持参していった方がよいものと、現地で調達したほうがよいものがあれば教えてください。

初めての講習会でしたので日本から持っていけるものは全て持っていきました。ロールピアノも持っていきましたが、ニースに限るとかなり練習施設が充実していましたのでそこまで必要ではないと思います。筆記用具は、価格、質ともに日本から持っていっていったほうがいいと思いました。

自分が歌う曲の楽譜はもちろん持っていきました。講習会会場で先生に新曲をいただくこともありましたが、講習生は学校の図書館を自由に使えるのが便利で、他の方のレッスンを聴講する時は、図書館で楽譜を借りて聴きました。

あと、複数の言語を入れた電子辞書と普段から使用しているフランス歌曲教本は活躍しました。

短期でしたら、日本の頭痛薬や腹痛薬など、あと暑いので扇子もあるといいです。

あまり清潔とは言えないので、ウェットティッシュなどあるといいと思います。

長期でしたら、ほとんどのものは現地調達がいいと思います。(化粧品など現地の水に合わなかったりするため)

校内・校外で問題があったとき、誰に相談しましたか？また、どのように解決しましたか？

一緒に行った仲間に相談しました。

私が問題にあったわけではなかったのですが、友人が街中でスリにあったときに、スリを追いかけたり、学校に連絡したり、警察に付き添ったり、カードを使用停止にしたりとそれぞれ

れができることをし、迅速に対応できました。

それ以外も、語学でわからない部分を助け合ったり、音楽で悩んだ時もお互い聴きあって意見を交換したりしました。

現地の人(学生に限らず)や他の留学生との文化的摩擦、トラブルの経験や、異文化の中で気がついた点がありましたか？

友だちがスリに会い、お財布をとられました。マスクをしていたり、日傘をさしていたりすると不思議な目で見られます。

現地の治安状況についてどのように情報収集しましたか？また治安状況を踏まえて気をつけた点について教えてください。

カバンには、ファスナーがついているものを選び、斜めがけのバッグは必ず前にし、手をかけていました。大金は持ち歩かないようにしました。

犯罪や危険な目にあったことはありましたか？その際どのように対処しましたか？

友だちが財布を盗まれました。追いかけてましたが、逃げられました。

カードをすぐに止める手続きを電話でしました。その後警察に被害届を出しました。

どのような保険に入っていましたか？留学先校等現地で保険の指定はありましたか？

特に保険の指定はありませんでしたので、損保ジャパンの海外保険に自分で入りました。

現地の医療サービス(大学・現地の病院・クリニック等の利用、薬や衛生用品の利用)を受けましたか？またその場合、気をつけるべき点があれば教えてください。

保険がないと診察だけでも何百ユーロもかかります。

私は保険がきれていて、1回の診察に500ユーロかかりました。

⑩ 帰国経験と進路、仕事、学業との関係

現在の状況について、差し支えない範囲で教えてください。

帰国したばかりで決まっていません。

留学経験はどのように活かされていますか？あるいはどのように活かす予定ですか？

フランス歌曲に対する理解が深まりました。フランス国、フランス人との文化の違いも肌で感じました。これからは自分の演奏で伝えていくと同時に、フランス音楽を教える立場に立って自分の感じたことを伝えていきたいと思います。

⑪ 後輩へのアドバイス

これまでの留学準備と留学生生活を振り返って、これから留学を考えている後輩へのアドバイスをお願いします。

日本の文化の知識を深めておくべきでした。着物、お茶、書道などの文化的なことや、過去に参加した戦争において、日本がどういった行動をしたのかなど、自分が発する言葉が

外国では「日本人代表」として様々な人から関心を持たれることを感じました。
自分の無知さに恥ずかしい思いをしたので、自国のことをもう少し勉強してから行くべきだったと思いました。